

年度	事業名	実施者	内容・効果
令和3年度	強い心と体を作る スポーツ栄養学講座開催事業	雫石中学校 野球部保護者会	町内の小学校高学年から中学生の児童生徒と保護者、教員等を対象に、食育・トレーニング講座を実施。状態に合わせた身体づくりの知識と技術を学ぶことで、日常の筋力トレーニングと食事管理の意識向上が図られた。 
令和4、5年度	盛岡大学附属高等学校 硬式野球部野球教室開催事業	盛岡大学附属高等学校 野球部父母会雫石支部	幅広い世代の野球スキルのレベルアップに繋げるため、町内外の学童を対象に野球教室を実施。甲子園常連校を招待した練習試合も見学できるとして町外からも参加があったほか、町内の宿泊施設を利用させていただくことで、経済の活性化にも繋がった。 
令和5年度	アプリタウン雫石プロジェクト	阿部 貴日呼	高校生以上の町民を対象に、モバイルアプリ開発講座を実施。難しい印象があるアプリ開発に触れることで、将来的に自身と町にもたらす効果や価値を実感する機会となった。講座後にもコミュニティアプリ「しずったー」を活用した繋がりが継続している。 
令和5年度	なりたい自分プロジェクト with アーチェリー	(一社)P. A. R. K	セルフマネジメントができる人材育成に向け、メンタルスポーツと呼ばれているアーチェリーの体験とセルフコーチング研修を実施。小岩井農場やいわて雫石アーチェリーセンターなどの地域資源を活用することで町の活性化にも繋がった。 

令和6年度	雫石銀河ステーション春祭り	株式会社 航和	イベント参加者は約2,000人で、地域のコミュニティの結束を強化する良い機会となった。また飲食ブースでは町内事業所を中心に出店し、地域経済の活性化に寄与した。	
令和6年度	雫石と宮澤賢治を語る会 30周年記念事業	雫石と宮澤賢治を語る会	宮澤賢治の足跡を中心に編集し、当町を訪れるガイドブック的な利活用が期待できる。また、恒例の小岩井農場誌碑、碑前祭に参加した町民は11名であった。	
令和6年度	なりたい自分プロジェクト with アーチェリー	一般社団法人 P.A.R.K	参加者は、アーチェリー体験を通してセルフコントロール(解決する思考を身につけること)を取得することができた。参加者同士の交流も生まれた。	
令和6年度	西山地区の魅力発掘プロジェクト	好恵舎	雫石町民および近隣市町村民を対象に、コミュニティスペースOZASIKIを地域づくりの拠点として、地域における衣食住さまざまなスキルを持った人材を発掘、活用し、地域と内外の交流を生み出した。	
令和6年度	雫石のどどさい節で交流の輪をひろげよう事業	桜蓮迦	雫石町のPRと【どどさい節】を多くの皆様に知っていただくために、新曲を制作した。チームとして踊るだけでなく、健康体操としてアレンジし町民の皆様の健康づくりにも役立てる活動が期待できる。	

令和7年度	雫石銀河ステーション春祭り (2年目)	株式会社 航和	天候悪化によりチャグチャグ馬コふれあいコーナーは中止となったが、子ども向け遊具は好評。屋外飲食・屋内クラフトブースにより地域事業者の販売促進と認知度向上を実現。出店者の満足度も高く、経済活性化と地域コミュニティ形成に貢献した。 
令和7年度	西山地区の魅力発掘プロジェクト (2年目)	好恵舎	全7回の講座と座談会に38名が参加した。本まつりや体操教室に加え、子ども向け雑貨づくりや寄せ植え教室など新規事業も展開。出張OZASIKIでは地域との連携を深め、西山地区の魅力発掘と集いの場としての役割を強化していく方針。 
令和7年度	雫石サーモンを活用した地域振興事業	雫石サーモンブランド 化協議会	令和7年7月から令和8年3月にかけて小銀鮭の甘露煮缶詰を商品化。一次加工を地域内機関に委託し、地域連携と仕事づくりを実現。規格外小銀鮭の活用によりフードロス削減も達成し、経済的・社会的意義のある事業展開となった。 